

わが国の金融情報システムに影響を与える
経済安全保障の動向

2023年12月6日(水) 15:00~15:45 入室14:40

会場

オンラインライブセミナー

LIVE配信 Webex Webinars
翌日以降アーカイブ配信(要事前申込)

受講料

無料

FISC会員及び子会社の役職員
子会社については申込ページ記載内容をご確認ください一般 1,000円(消費税込)
教育機関 500円(消費税込)

講師

FISC
調査部
総括主任研究員

小林 孝明

申込期間

11月10日(金)~12月4日(月) 15時

講演内容

2024年春頃の制度開始が予定されている「経済安全保障推進法」の「基幹インフラ役務の安定的な提供の確保」においては、金融機関の金融情報システムの開発や運用に対して、新たな対応が求められている。具体的には、特定社会基盤事業者と指定された金融機関において、その基幹インフラの導入に携わる事業者や設備の供給者、管理に係る委託先の情報を届出し、当局の審査を受けることが必要となる。

本調査では、銀行・保険会社・決済ネットワーク機関等に、「経済安全保障推進法」への主な対応状況について取材し、現状と課題を整理した。

プログラム

15:00~15:05 FISCニュース 当センターの調査研究活動についてご説明いたします。

15:05~15:45 わが国の金融情報システムに影響を与える
経済安全保障の動向
※質疑応答含む

▶申込方法：当センターホームページ（<https://www.fisc.or.jp>）からお申込み下さい。
お申込み後、当日午前中までに、Webexより招待メールを送付させていただきます。

▶動画配信：後日、動画配信いたします。アーカイブ配信のみ視聴の場合も、お申込みが必要です。
※ご視聴にはPWが必要となります。セミナー終了後、視聴用PWをメールにて送付させていただきます。

詳細・お申し込みはホームページをご覧ください!